

いわみざわ 市議会だより



旧議場で行われた令和3年第4回定例会終了後、
全議員にて撮影した集合写真 ※撮影時のみマスクを外しております。

今号の主な内容

■意見交換会	2
■質問項目・一般質問	3
■審議結果	8
■編集後記	10

コロナ禍における市民と市議会との意見交換会を YouTube にて放送いたします。

現在、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市内の様々な団体の方々からご意見等をお伺いしており、2月下旬から3月上旬にかけて、いただいたご意見に市議会議員がお答えする形で、動画サイト YouTube にて動画配信をいたします。

また、議会だよりをお読みいただいている皆様からも、市議会に対するご意見をお聞かせいただき、動画内でお答えしたいと考えております。詳しくは下記のとおりとなります。

多くの皆様からのご意見をお待ちしております。

募集内容

- ・コロナ禍による生活等への影響において、今後市議会に期待すること
- ・その他市議会へのご意見等についてなど

募集期間

令和4年2月1日（火）～令和4年2月15日（火）（必着）

提出方法

意見の提出につきましては、任意の様式にて、住所・氏名を明記の上、下記のいずれかの方法によりご提出ください。

①電子メール

iwamizawa.gikai@gmail.com

②FAX

0126-25-5503

③郵送

岩見沢市鳩が丘1丁目1番1号
岩見沢市議会事務局 総務議事係 宛

みなさんのご意見をお聞かせください！

ご意見の取り扱い

お寄せいただいたご意見に対して、個別の回答は行いませんが、YouTube にて配信する動画内でお取り扱いさせていただきます。配信次第、市議会ホームページや Facebook にてお知らせいたしますので、ぜひご覧ください。なお、動画編集の都合上、全てのご意見に対してはお答えできかねますので、ご了承ください。

市議会公式のSNSをぜひご覧ください！

Facebook

昨年3月に開設したフェイスブックの市議会アカウントでは、会議の開催情報などを随時発信しております。



YouTube

定例会、臨時会の会議の様子を生中継するほか、後日録画放送も配信しています。



ホームページ

議員名簿、議会の概要、本会議・委員会などの会議のお知らせ、過去の会議の結果（会議録）などを掲載しています。



一 般 質 問

一 般 質 問 項 目 一 覧

※大項目のみ掲載

無所属 太田 博之 議員

1. 新型コロナワクチン接種について
2. 新市立病院建設について
3. 岩見沢市GIGAスクール構想について

市民クラブ 武田 貞行 議員

1. 学校教育における食育について
2. 農地の利用状況と将来像について

政和会 日向 清一 議員

1. タブレット端末に関わる児童生徒への安全対策について
2. 令和4年1月に予定されている「岩見沢市成人の日記念式典」について

市民クラブ 木村 光宏 議員

1. 地域自主排雪支援制度について
2. 新型コロナウイルス蔓延に伴う生活保護への影響について
3. 新型コロナワクチン3回目接種予定について
4. 道路の維持管理について
5. いじめ問題について
6. 教員免許更新時講習廃止の動きについて

みどりの会 河合 清秀 議員

1. 新市立総合病院建設に向けた取組について

日本共産党議員団 山田 靖廣 議員

1. 生活保護行政について
2. 児童生徒の新型コロナワクチン接種について

日本共産党議員団 上田 久司 議員

1. 原油高騰対策について
2. 水道料金の低所得者への軽減策について
3. Aコープ鉄北店閉店に伴う対応について

公明党 斉須 正友 議員

1. 障害者福祉について
2. マイナンバーカードについて

市民クラブ 増山 宣之 議員

1. 今後の観光振興の展開について
2. これからの高齢者福祉の在り方について
3. 避難行動要支援者制度について

新市立病院建設について



無所属
太田 博之

——再編統合による新病院建設のメリット・デメリット

【市長】市立総合病院と北海道中央労災病院が引き続き存続する場合と一つの病院へ統合する場合など、四つのパターンごとに検証を行い協議を重ねた結果、両病院を統合することが最も優位性が高いという結論に至り、令和3年7月に統合することと合意したところである。

——新病院の規模並びに財政負担の見通し

新病院の規模については、とりわけ病床数の設定が新病院の規模の見通しを立てるポイントとなることから、まずは両病院の将来における患者需要や病床の稼働率を勘案しながら、病床数の検討を進めているところである。

財政負担の見通しについては、再編統合による補助金など活用可能な

財源の検討を行いながら、長期的な収支シミュレーションを行うなど、市の財政負担に与える影響を含めた検討を行っていききたい。

——新病院の建設候補地と現施設の利活用

現在、市の保有地に北海道中央労災病院の敷地を加えた中から必要面積や七つの評価項目に基づき評価や絞り込みを行っている。

また、現施設の利活用については、市立総合病院の本館、北海道中央労災病院の本館とともに老朽化が進んでおり、それぞれの設置者において解体することになると考えているが、市立総合病院の新棟は官民含めた利活用策を検討しているところである。

——近隣自治体との連携

現在、南空知医療圏域内の医療機関では、建て替えや病床の機能転換に向けた動きも見られることから、これまで以上に本圏域内の医療機関における機能分担や連携強化を推進していきたいと考えている。

一般質問の録画映像
をYouTubeで公開
しています



一般質問：太田議員

学校教育における 食育について



市民クラブ
武田 貞行

——近年の食育の取組状況

【教育長】小・中学校においては、家庭科や給食の時間などを通して担任や栄養教諭、外部講師などによる指導を相互に関連させながら、学年の発達に応じた食に関する指導を行っている。

緑陵高校では、家庭科の授業を通じて、日頃の食生活の重要性のほか、フードロス問題など環境に配慮した食生活の大切さについての課題意識を持たせるとともに、地元産の食材を使った調理実習を通して、地産地消についての理解を深める取組も行っている。

——食育を通じて、児童生徒の食に対する認識の変化

コロナ禍においては、調理実習や外部人材の活用が制限された期間もあったが、栄養教諭による食育や食に関する指導については継続して取

り組んでいた。こうした学びを通じて、地元の農産物や食について考える学校給食献立コンクールには今年度486点の応募があったほか、総合的な学習の時間において地元産の食材を活用した商品開発に取り組む事例につながるなど、食や食生活に関する理解、関心が高まったものと考えている。

——第4次食育推進基本計画を踏まえた今後の方針

学校等において食育を積極的に推進することは重要なことと認識している。特に幼児期から食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につけることが、生涯にわたる健康の保持促進につながる。そのため、学校での指導を充実させるとともに、家庭・地域・行政・関係機関と連携しながら食育の取組を推進していく。

一般質問の録画映像
をYouTubeで公開
しています



一般質問：武田議員

成人の日記念式典について



政和会
日向 清一

——5月は3部制だったが、2部制での開催とした経緯

【教育長】現在、国が示す基本的な対処方針では、イベント開催に当たっての人数上限を「5千人または収容定員の50%のいずれか大きい方」とし、「大声なし」の場合は収容率を100%としている。

令和3年5月の時点では、北海道はまん延防止等重点措置区域の対象とはなっていなかったものの、感染の収束が見通せる状況にはなかったため、慎重を期して座席の間隔を2席空けることで入場者数の収容率を20%（150人）までに抑え実施した。

今回は、道内の感染状況も落ち着いている（令和3年12月時点）ことや、感染対策の徹底によってリスクを低減できると考えられることから1席置きに配席することで2部制の開催が可能と判断した。

——感染拡大防止対策に事前検査等を含める考えは

現時点では感染状況が落ち着いていることに加え、会場全体の抗菌抗ウイルスコーティング剤の塗布、当日の手指消毒やマスク着用の徹底などの対策を講じることによって実施可能と判断しており、事前検査を実施する考えはないが、前回の経過から感染防止対策そのものよりも、終了後の会食などにおける節度ある行動がより重要であると考えている。そのため、参加者に対する注意喚起のほか、市内飲食店に対する感染防止対策の徹底のお願いに取り組んでいるところであり、当日についても感染予防の呼びかけを行っていく。



一般質問の録画映像
をYouTubeで公開
しています



一般質問：日向議員



市民クラブ
木村 光宏

地域自主排雪 支援制度について

——昨年度の実績

【市長】地域自主排雪支援制度については、町会と市が協働し、生活道路の排雪に取り組んでいるもので、昨年度の実績としては、これまでで最も多い43町会で実施したところである。

——体制強化の考えは

体制強化については、市ではロータリ除雪車を増やすなどして機動力の水準を高めたことにより、市道の排雪と並行して実施できる体制がつけられたこと、さらに実施日の集中を避けるために平日も自主排雪を実施すること、現体制にて運用できるものと考えている。

また、これまで設けていなかった実施回数を原則2回までに制限することで、今後新たに自主排雪を希望する町会にも対応できるものと考えている。なお、昨シーズンのような

豪雪時には、地域や雪堆積場の状況などから、3回目実施の必要性を判断していく。

——狭隘住宅地への自主排雪事業の考え方は

これまでも狭隘道路からダンプトラックが通行できる広い道路まで、除雪ドーザにて雪を押し出し、ダンプトラックに積み込むなど、小型の重機を使用せずとも効率的に実施している町会もあることから、地域の実情に合わせて対応していく。



一般質問の録画映像
をYouTubeで公開
しています



一般質問：木村議員



みどりの会
河合 清秀

新市立総合病院建設 に向けた取組について

——建設地について

【市長】建設候補地の選定に当たっては、用地の取得に係る財政負担の抑制を図るとともに、新たな用地の取得が長期化し、新病院の建設が遅れることは避けなければならないという考えの下、市の保有地に北海道中央労災病院の敷地を加えた中から、安全性や利便性など七つの評価項目に基づき、評価や絞り込みを行っており、現時点で具体的な候補地について答える段階ではない。

——市民意見の集約

新病院の診療機能や規模、建設予定地という新病院の骨格となる重要な項目については、市民の意見も広く聴きながら、基本計画を策定していきたいと考えている。

市民意見を反映する手法については、パブリックコメントや市民説明会など、可能な限り多くの市民の意

見を反映できる手法を検討していきたいと考えている。

——建設基本計画策定支援業務仕様書について

基本計画策定支援業務委託の目的は、新病院を建設するために必要な基本計画の策定支援である。委託業務の中には、各種会議の資料作成等の支援も含まれているが、会議資料の作成については、委託事業者からの技術的な支援を受けながら、担当部署が主体となっており行っている。

また、委託事業者が作成する成果品は、あくまでも素案であり、基本計画書はその成果品を基に市が策定するものである。成果品のうち、調査・分析データなどの基礎資料については、専門的かつボリュームがある内容のため、その全てを公表することはせず、市において分かりやすく整理した上で基本計画書に盛り込む予定である。

一般質問の録画映像
をYouTubeで公開
しています



一般質問：河合議員



日本共産党議員団
山田 靖 廣

生活保護行政について

――求職活動の頻度

【市長】生活保護法で、その利用し得る資産、能力などあらゆるものを活用することが規定されており、就労可能な人には、稼働能力の十分な活用が求められている。

市では、医師の意見などを基に就労可能と判断した方には月1回から4回の範囲でハローワークや生活サポートセンターりんくでの求職指導を行っている。

――求職活動に伴う交通費支給

交通費の支給は、他に経費を支出する方法がない場合であって、市からの指示や指導を受け、熱心かつ誠実に求職活動について努力した場合、支給できるとされている。

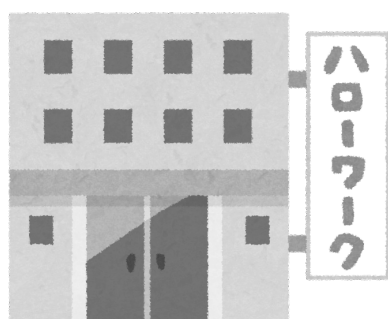
――就労に結びついた実績

令和2年3月から令和3年11月末までに求職指導をしたのは152人で、そのうち実際に就労に結びついた方

が29人。そのうち、生活保護から自立となった方が12人となっている。

――冬季加算について

冬季加算は、一般に低所得世帯における冬季に増加する光熱水費支出の実態や、近年の光熱費物価の動向を踏まえて見直されるものであり、灯油価格の設定について国からは示されていない。生活保護は、国が保護基準を定め、法定受託事務として市が行うといった趣旨からして、市が独自に対処すべきではなく、国の責任において対処すべきものと考えている。



一般質問の録画映像
をYouTubeで公開
しています



一般質問：山田議員



日本共産党議員団
上 田 久 司

Aコープ鉄北店閉店に伴う対応について

――閉店に向けての現状

【市長】令和3年4月に開催された「いわみざわ農業協同組合の通常総代会」において、Aコープ鉄北店が将来閉店することについて決定されている。

また、閉店に関して、近隣の買物環境や公共交通機関の利用なども含め、地域に与える影響は少ないものと考えている。

――市としての今後の対応

店舗閉店に伴う雇用情勢の急激な悪化により、地域経済に与える影響が大きい場合には、道が行う緊急雇用対策プログラムによりハローワーク等と連携した雇用対策を市が行うことがあるが、Aコープ鉄北店については、そのような状況にないものと考えている。

○再質問

――地域に与える影響は本当に少ないのか。北村店もなくなり、その地域の方々も利用する状況になっているのではないかと。地域住民、利用者の声を聴くべきでは。

○再質問に対する答弁

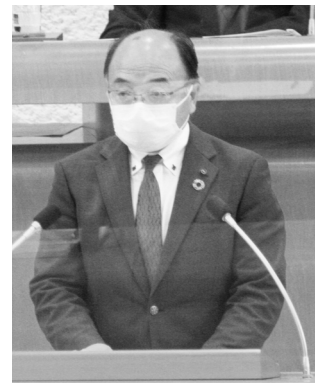
J Aいわみざわで地域の方に対する説明会をし、その意見の内容を市農政部で共有させていただいているが、それも含めて影響は少ないものと判断している。



一般質問の録画映像
をYouTubeで公開
しています



一般質問：上田議員



党 明 友
齊 須 正 友

マイナンバーカードについて

申請増への施策は

【市長】市ではこれまで、市役所本庁での夜間・休日窓口やイオン岩見沢店での出張窓口を開設するなど、交付申請しやすい環境の充実に努めており、さらに今年度は10名以上の申請者がいる事業所や町会などに出向く「出張申請受付」を新たに開始し、普及促進に取り組んでいる。

国では、マイナポイント事業の第2弾として、新規取得者をはじめ、健康保険証としての利用登録者や公金受取口座の登録者に対するポイント付与が実施される予定となっている。

取得者に対する商品券の配布といった市独自の施策は考えていないが、引き続き窓口体制の充実に努めるとともに、ホームページ等を通じてマイナンバーカードの有用性や安全性等を情報提供するなど、普及促

進に取り組んでいきたい。

マイナンバーカードの活用

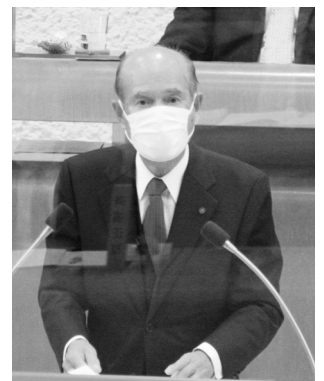
国では、マイナンバーカードの活用分野の拡張を順次進めており、住民票等のコンビニ交付や確定申告などでの活用に加え、令和3年10月から、健康保険証としての本格運用が始まり、当市においては令和3年11月末現在で、岩見沢市立総合病院をはじめ12の医療機関・薬局でマイナンバーカードが利用できるシステムが導入されている。

当市では、ICTや未来技術活用の下、行政手続や窓口対応のスマート化などの検討を進めており、子育てや介護関係をはじめとする各種行政手続をインターネットで行う電子申請において、本人認証に活用する予定で、その実施に向けて準備を進めているところである。

一般質問の録画映像
をYouTubeで公開
しています



一般質問：齊須議員



市民クラブ
増 山 宣 之

避難行動要支援者制度について

要支援対象者数は

【市長】取組を始めた平成26年度末で7千649人であった対象者は、令和3年11月末現在で9千557人となっている。内訳は、高齢者が7千339人、要介護認定者が471人、障害者が1千383人、対象要件を満たしていないが、支援が必要として申し出があった方が36人となっている。

町会・自治会との連携

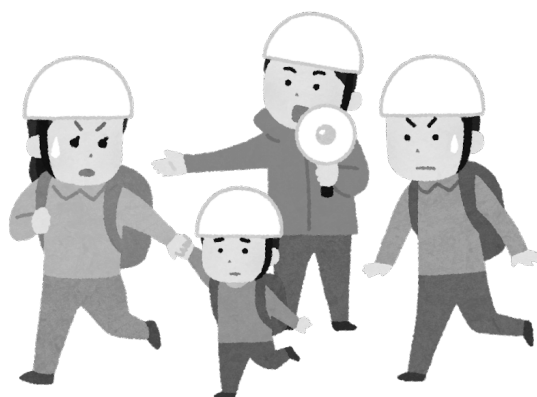
市では、要支援対象者のうち、地域への情報提供の同意者が町会・自治会に加入していない場合に、加入を促すとともに、町会・自治会に対しては他の地域の具体的な取組事例を紹介している。

また、単位町会でも、町会・自治会への加入や行事への参加の声掛け、役員の方の個別訪問による制度説明などが行われており、今後も引き続き町会連合会をはじめ、町会・

自治会と連携を図る。

市民に対する制度の周知

制度の目的や支援の対象者、手続の流れなどをホームページに掲載するとともに、名簿の更新となる10月には広報いわみざわで特集記事としてお知らせしている。さらに、地域で行っている出前講座の中でも制度の目的や地域の役割などについて話し、周知・啓蒙に努めている。



一般質問の録画映像
をYouTubeで公開
しています



一般質問：増山議員

令和3年第4回定例会（12月6日▶12月17日）審議結果

議案番号	件名	審議結果
議案第57号	令和2年度岩見沢市一般会計及び各特別会計決算の認定について	認 定
議案第58号	令和2年度岩見沢市病院事業会計決算の認定について	〃
議案第59号	令和2年度岩見沢市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	原案可決・認定
議案第60号	令和2年度岩見沢市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	〃
請願第1号	水道料金値上げの中止について	不 採 択
議案第65号	令和3年度岩見沢市一般会計補正予算について(第9号)	原 案 可 決
議案第66号	岩見沢市墓地使用条例の一部改正について	〃
議案第67号	岩見沢市国民健康保険条例の一部改正について	〃
議案第68号	岩見沢市新産業支援センター条例の一部改正について	〃
議案第69号	岩見沢市土地開発公社の解散について	〃
議案第70号	工事請負契約の締結について(旧本庁舎解体工事)	〃
議案第71号	岩見沢市立栗沢認定こども園の指定管理者の指定について	〃
議案第72号	令和3年度岩見沢市一般会計補正予算について(第10号)	〃
議案第73号	令和3年度岩見沢市特別会計国民健康保険費補正予算について(第1号)	〃
議案第74号	令和3年度岩見沢市特別会計公共用地等造成費補正予算について(第1号)	〃
議案第75号	令和3年度岩見沢市特別会計高等学校費補正予算について(第2号)	〃
議案第76号	令和3年度岩見沢市病院事業会計補正予算について(第3号)	〃
議案第77号	令和3年度岩見沢市下水道事業会計補正予算について(第1号)	〃
議案第78号	令和3年度岩見沢市一般会計補正予算について(第11号)	〃
議案第79号	岩見沢市議会会議規則の一部改正について	〃
諮問第2号	人権擁護委員の候補者の推薦について【藤田 政利氏】	同 意
諮問第3号	人権擁護委員の候補者の推薦について【干場 幸宏氏】	〃
意見書案第7号	国土強靱化に資する社会資本整備等について	原 案 可 決
意見書案第8号	燃油等の価格高騰対策、国の農業予算や運用変更について	〃

※可決した意見書案・決議案の全文は、市議会ホームページでご覧になれます。

各議員の議案に対する賛否の状況（賛否の分かれたもの）

会 派 名		市民クラブ										政和会			共産	公明	み	無					
議 員 名		伊澤幸信	増山宣之	豊岡義博	峯 泰教	平野義文	武田貞行	大坂龍起	木村光宏	越戸正樹	篠原藤雄	宮下透	野尻清	池島和行	日向清一	古石英仁	石黒武美	上田久司	山田靖廣	齊須正友	猪口満雅	河合清秀	太田博之
議 案 名																							
議	57) 令和2年度岩見沢市一般会計及び各特別会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
請	1) 水道料金値上げの中止について (不採択とすべきとする経済建設常任委員会の報告に対して)	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
議	72) 令和3年度岩見沢市一般会計補正予算について(第10号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○

・ 表決（賛成＝○ 反対＝×） ・ 会派名（共産＝日本共産党議員団 公明＝公明党 み＝みどりの会 無＝無所属）

第 4 回定例会までに提出された次の陳情・要望書は全議員に写しが配付されました。

- 「補聴器購入時の公的補助について」の意見書提出について
- 岩見沢市における国土強靱化に資する社会資本整備等について
- 適格請求書等保存方式（インボイス制度）の導入中止を求める意見書採択について
- コロナ禍による米の需給改善と米価下落の対策を求める意見書採択について
- 小規模企業振興対策予算の拡充に関する意見・要望について
- 令和 4 年度税制改正に関する要望について
- 令和 4 年度税制改正に関する提言について
- 北海道農業の基幹作物てん菜の生産を守ることを求める意見書採択について
- 玉葱生産改善事業の継続について
- 燃油等の価格高騰対策、国の農業予算や運用変更に関する意見書について
- ウイグルの人権問題に対し国に調査を求める意見書採択について

決算審査特別委員会が設置され、審査が行われました。

- 議案第 57 号・令和 2 年度岩見沢市一般会計及び各特別会計決算の認定について
- 議案第 58 号・令和 2 年度岩見沢市病院事業会計決算の認定について
- 議案第 59 号・令和 2 年度岩見沢市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について
- 議案第 60 号・令和 2 年度岩見沢市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について

第 3 回定例会で閉会中継続審査[※]と決定された、以上 4 案件の審査を行うため、10 月 8 ～ 21 日に決算審査特別委員会が開かれ、審査が行われました。4 案件全てにおいて、認定・可決すべきと決定され、第 4 回定例会の初日にそのとおり議決されました。

（※閉会中継続審査：議会会期中に審議終了できず、付託を受けた委員会が議会閉会中に引き続き審査を行うこと。）

新庁舎移転により、議場などが新しくなりました

本年1月より市議会も新庁舎に移転し、新庁舎4階の議会フロアにて、議会に関わる会議などを行っております。



新議場での感染症対策について

新庁舎においては換気設備が十分に整っているため、傍聴の際、旧議場では2席間隔でお座りいただきましたが、新議場では1席間隔で傍聴していただくことに変更いたしました。

なお、手指消毒やマスクの着用は引き続き行いますので、傍聴にお越しの際はご協力をお願いいたします。



傍聴受付 (予定)



議会事務局

市議会へ御用の際は

新しい議会のエリアはセキュリティ対策のため、市民の方が自由に出入りすることができません。議会に御用の際は、議会事務局にあります窓口より職員にお声掛けください。

※会議傍聴の際は専用の出入り口がありますので、事務局へお声掛けいただく必要はありません。

編集後記

広報広聴委員会委員 猪口 満雅

令和3年最後の定例会が閉会いたしました。子育て世帯や住民税非課税世帯などへの臨時給付金の議案が可決され、コロナ禍で経済的に苦しむ市民に向けた支援が大きく前進しました。

また、新庁舎の供用開始に伴い、昭和40年から実に56年もの永きにわたり使用した議場も最後となりました。この議場で幾多の時代の流れに合わせた様々な政策が決定されてきたことに想いをはせるとともに、市民の代表として市議会が一丸となり、ウィズコロナ・ポストコロナを見据えた政策立案に向け鋭意努力して参る決意です。本年もよろしくお願い申し上げます。

〔委員長〕 武田 貞行 〔副委員長〕 池島 和行

〔委員〕 越戸 正樹 峯 泰教 宮下 透 日向 清一 山田 靖廣

猪口 満雅 河合 清秀 太田 博之

議会の傍聴について

本会議と委員会は、傍聴することができますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスク着用等のご配慮をお願いいたします。なお、体調不良の方はご遠慮ください。

※ご不明な点は議会事務局までご連絡ください。

議会事務局
Tel 35-4907

市議会の詳しい情報は、岩見沢市議会のホームページをご覧ください。

岩見沢市議会

